

「福祉から雇用」足跡

※京都府障害者「福祉から雇用」応援事業は、B型の就労促進を目的とした京都府の事業であり、京都ほっとはあとセンターが受託して企画・実施しています。

本事業開始当時、B型事業所はもとより就労支援機関でさえ「B型から就労？」と懐疑的でした。そんな中、H25～26年度には30事業所75名の就労支援を行い、5割以上の就職を実現することにより、B型にも就職可能な障害者が多数存在することを証明しました。ところが、その驚異的な就職率の数値を示してみても、多くのB型には積極的に就労支援に取り組めない様々な事情があることを私たちは聞いています。「工賃向上で忙しい」「就労には加算がない」「就労担当を配置できない」「利用者にその気がない」「家族が反対している」・・・等々。

しかし去る3月に開催した平成28年度「福祉から雇用」応援事業の＜総括イベント＞では、なづな学園の就労担当職員が話された「支援者の考え次第で、利用者の可能性を広げることもできるし、狭めることにもなる」という現場の声に、多くの参加者の方が共感されたことも事実です。私たちはB型の利用者すべてが就職を目指すべきだとは決して思いませんが、障害者の“仕事人生（キャリア）”という可能性も大切に支援したいと思っています。だからこそ今、B型職員の方々が就労支援に興味を持って学べる、絶好の機会を提供したいと考えています。

H28年度に実施した 体験的・就労スキルアップ企画

今年こそ、みんなで就労の現場を見て回ろう！※

就労支援機関を
体験する

2月
京都ジョブパーク
はあとふるコーナー

11月
障害者職業センター
テーマ：職業評価を体験する

カウンセラー・企業アドバイザー・
実習サポーターなど、はあとふる支
援の核となる現場の担当者と率直な
意見交換ができて好評でした。

3月
H28年度 総括イベント
テーマ：いま！B型からの就労を考える

もうすぐ創設60年を迎える、なづな学園の高宮園長の
メッセージに始まり、就労支援に取り組んできたB型
職員の四苦八苦と感動のお話を聞かせて頂きました。

10月
就労スキルアップセミナー
テーマ：B型支援が向かう先
～障害者のキャリアを考える～

キャリアカウンセラー浅野衣子先生を講師に迎えて
“仕事人生（キャリア）”という視点を学び、障害者に
とっての就労の意味を再確認する機会になりました

1月
A型見学会
京都フォーライフ

B型利用者に一番近い就労の場“A型”。
最近増え続けるA型を見極める力を育まれる
ことを期待してこの見学会を企画しました。

8月
勉強会・交流会
テーマ：職場選びのポイント
～ 特例子会社・企業・A型 ～

6月
スタートアップセミナー
テーマ：今なぜ、B型に就労支援が必要か？

本事業スーパーバイザー高橋信二氏による講演と
B型の就労担当職員によるシンポジウム。国の障
害者福祉施策の動向など最新の情報を伺えました。

7月
特例子会社見学会
(株)GSユアサウイング

企業の合理的配慮とはどういうことか？どのよう
な障害者が採用されているのか？障害者雇用の現
場を目で見て耳で聞いて体感していただきました。

※H28年度「福祉から雇用」応援事業は
“体験的学習”をコンセプトに企画・
実施しました。

雇用の現場を
体験する

H29年度 企画

職員と利用者が ペアで一緒に学ぶ 就労と支援

利用者は企業見学や就職セミナーに参加しながら就職活動を学び、職員は就労支援の現場を体験しながら様々な知識が身につく一石二鳥の企画です。就労支援スキルはケースをもって学ぶことが効果的です。他の事業所ペアの支援にふれることで、支援者としての新しい“気づき”を得られたり、参加メンバーがどんどん変わって行くさまを見ることで、職員も利用者もたくさんのパワーをもらえることでしょう。詳しくは近日ご案内致します。

どうぞ期待！！

＜参加者の声＞

- 就労に興味はありましたが何から始めたらよいか分かりませんでした。今回はじめて参加してとても勉強になりました。
- すべての内容が勉強になり、支援員の役割の重要性を改めて認識しました。現場のリアルなお話が聞けて刺激になりました。
- 他の施設の就労支援の取組みを聞くことができて参考になりました。自らの事業所に取り入れるべきこともあり頑張りたいと思いました。
- 「支援員の考えひとつで、利用者の可能性を広げることもあるし、狭めることもある」というゲストの言葉が印象に残りました。
- 利用者の「働きたい」という意欲を引き出すことも、就労支援の大切な役割だということを知りました。
- 就労支援の初心者らしくフレッシュな視点のお話が聞けて刺激になりました。
- ほっとはあとセンターと各事業所が、とても良い連携をされていると思いました。
- ケース自体でなく支援者としての変化に着目したイベントの内容が良かったです。
- B型でありながら、毎年就職を実現されていることにおどろきました。
- なづな学園の高宮園長のお言葉が胸にしみました。

＜お問合せ＞

特定非営利活動法人京都ほっとはあとセンター「福祉から雇用」係
TEL075-255-0355／FAX075-255-0366
〒604-0874京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町375ハートピア京都7階